

- 背景
- 課題
- 取組
- 目指す将来像
- アピールポイント

「二色が岡」とは、日本三名園の一つである後楽園内にあり、昔は山桜と楓が季節ごとに彩りを変える趣向の林であった。

現在は杉が中心の林となっており、当時の面影が残っていない。
加えて**コロナ感染拡大の影響により、入園者数が激減**して大打撃を受けている。

岡山藩主 池田綱政公の命により築庭された**1716年頃**の絵図をもとに、昔の景観復元を目指して整備を実施中。

“時代を超えて復元された趣向の林「二色が岡」”をきっかけに、新型コロナの収束後に一人でも多くの方に、歴代藩主の「やすらぎの場」であった岡山後楽園を楽しんでいただくことを目指す。

企業メリット

- ✓ 世界的にも知名度の高い「岡山後楽園」の取組をご支援いただくことによるPR効果！
- ✓ 寄付企業には、延養亭特別公開と後楽園歴史講座にご招待！



二色が岡イメージ図（春）





背景

岡山県では、生徒の増加や木造校舎の改築などで、約40年前に建築した多くの校舎等が老朽化して、改修時期を迎えている。

課題

計画的に維持管理・更新することが求められているが、**一斉に改修時期を迎えたために大幅な予算不足に直面**している。

目指す
将来像

子どもたちが安全・安心に学ぶことができ、長年にわたり地域に愛されてきた学び舎をこれからも活用できるよう、ペースを上げて学校施設の長寿命化を進める。

企業メリット

- ✓ トイレの洋式化など、子ども達の学習環境改善のためのご支援を通じた社会貢献に！

～以下、2事業共通～

- ✓ 企業様の名前とHPリンクを県HPに掲載
- ✓ 100万円以上の寄付で、感謝状を贈呈



連絡先

岡山県総合政策局 地方創生推進室 TEL 086-226-7086
Mail sosei@pref.okayama.lg.jp

